

信州やまなみ国スポ富士見町輸送・交通基本計画

1 目的

第82回国民スポーツ大会「信州やまなみ国スポ」（以下「大会」という。）に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員、その他関係者（以下「大会参加者」という。）並びに一般観覧者の輸送交通について、「信州やまなみ国スポ富士見町開催推進総合計画」に基づき、県、競技団体、関係機関等と緊密に連携し、安全かつ効率的な輸送を行うとともに、公共交通機関の利用を促進するなど、交通混雑の緩和と環境に配慮した輸送・交通体制の確立を図る。

2 内容

(1) 輸送対策

ア 輸送原則

輸送にあたっては、原則として既存の公共交通機関を利用し、料金は自己負担とする。

イ 計画輸送

競技会場、練習会場又は宿泊施設への輸送において、公共交通機関等の状況や競技の特殊性等から必要と認めるときは、指定集合地を設けるなど、競技団体や交通事業者等と協議のうえ、計画輸送を行う。

(2) 交通対策

ア 交通規制

大会参加者関係車両の安全かつ円滑な運行を図るとともに、一般交通に与える影響を最小限にとどめるため、所轄警察署、その他関係機関と協議の上、必要に応じて交通規制等を行う。

イ 交通の整理誘導

大会参加者関係車両、一般観覧者車両及び歩行者の安全確保を図り、目的地に迅速に到着させるため、競技会場及び練習会場の周辺道路に案内標識を掲出するとともに、必要に応じて整理誘導員を配置する。

(3) 駐車場対策

ア 駐車場の確保

関係機関等の協力を得ながら、競技会場及び練習会場並びにその周辺における駐車場の確保に努め、必要に応じて駐車場整理員を配置し、駐車場が遠隔地になるときは必要な措置を講じる。

イ 駐車場の利用

大会参加者の駐車場の利用は、運営上必要と認められるものに限定し、一般車両（一般観

覧者車両も含む。)と容易に区別できるよう必要な措置を講じる。また、一般観覧者については、自家用車での来場自粛を積極的に呼び掛け、駐車場の利用を最小限にとどめる。

(4) 環境対策

大会期間中は、環境への負荷軽減と交通混雑の緩和を図るため、公共交通機関の利用の啓発に努める。